

<u>CLASSE :</u>	<p>～サンテティック・メソッドで学ぶ～</p> <h1>基本動詞の使い方</h1> <h2>SynE-11/7L</h2>
<u>Jour :</u>	月曜日
<u>Horaire :</u>	10:00-11:50
<u>Niveau :</u>	A1
<u>M./Mme :</u>	Mme Utako KIKUCHI
<u>Objectifs :</u>	フランス語学習の初歩で習う動詞を的確に使う練習をします。
<u>Descriptif :</u>	<p>最初に習う動詞 être や avoir の使い方は単純に見えます。ところが、avoir は「持つ」と思い込んでいると、J' ai deux frères.は「兄弟が 2 人<u>いる</u>」となり、日本語では「持つ」ではなく、「いる」という動詞を使うことに気づきますね。このような違いを意識する一つの方法として、フランス語の単語を1つずつ日本語に置き換えて、フランス語のままの語順に並べます。上記の文は「私は/持っています/二人の/兄弟を」となります。サンテティックではこれをカギ語と呼んでいます。基本的な動詞の例文をこのように日本語に置き換えると、構文の違いや視点の違いを意識しやすくなります。次の段階で徹底的に自然な日本語「兄弟は二人です」に訳すことで、発想の異なる表現を適切なフランス語にする感覚を身につけることができます。授業では特に基本的な動詞で文脈に合った文を作る練習をします。</p>
<u>Matériel :</u>	プリント配信。
<u>Remarques :</u>	